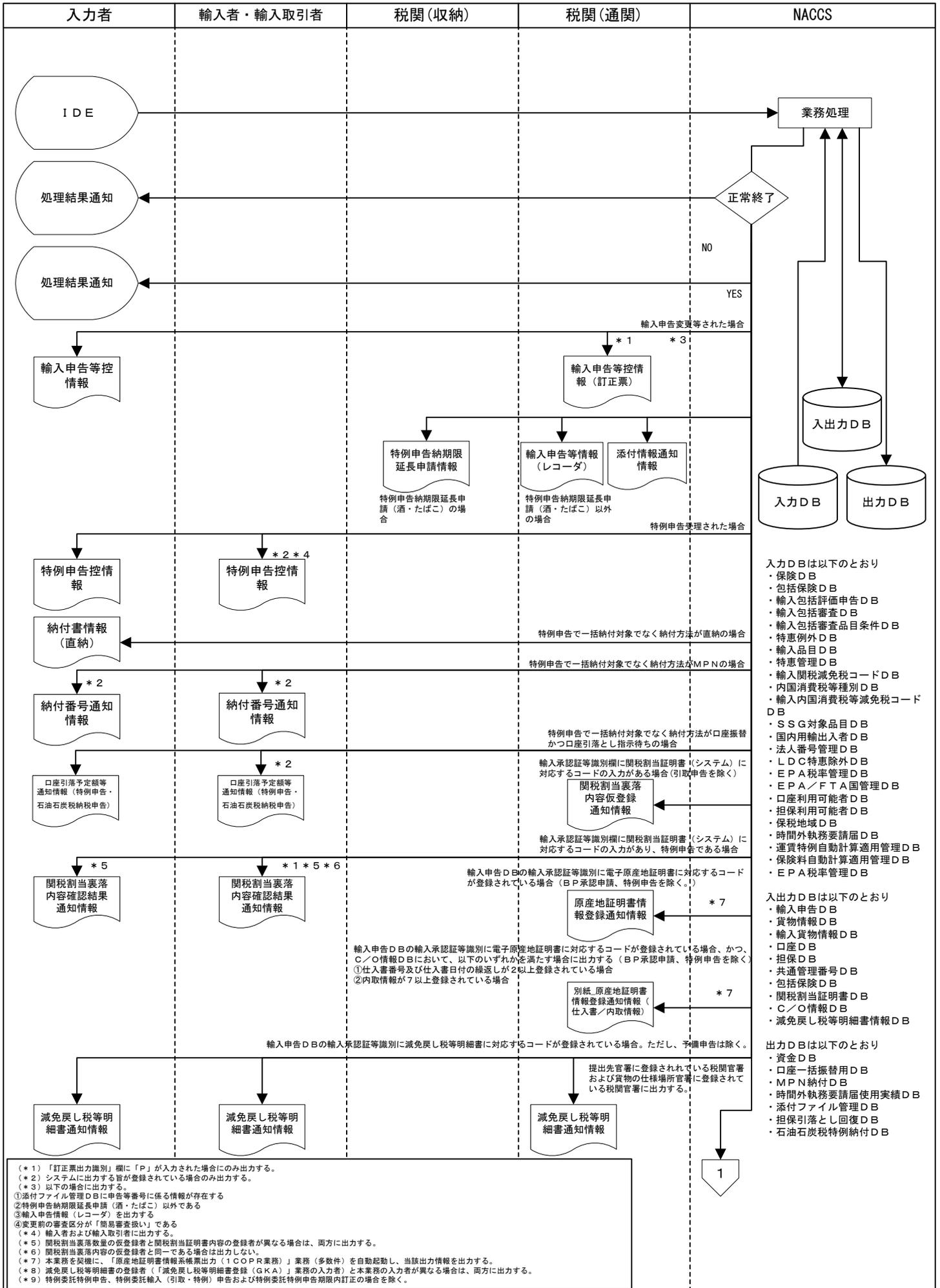


業務コード	業務名
IDE	輸入申告変更



業務コード	業務名
IDE	輸入申告変更

入力者	輸入者・輸入取引者	税関(収納)	税関(通関)	NACCS
				1
				輸入申告DBの輸入承認証等識別に電子原産地証明書に対応するコードが登録されている場合、許可・承認（B P承認は除く）となった場合
* 7 * 8 ↓ 原産地証明書情報確認結果通知情報	* 7 * 8 ↓ 原産地証明書情報確認結果通知情報			以下の条件を全て満たす場合 ①輸入申告DBの輸入承認証等識別に電子原産地証明書に対応するコードが登録されている ②許可・承認（B P承認は除く）となった ③C / O情報DBにおいて、仕入書番号及び仕入書日付の繰返しが2以上登録されている場合、または、内取情報が7以上登録されている場合
* 7 * 8 ↓ 別紙_原産地証明書情報確認結果通知情報（仕入書/内取情報）	* 7 * 8 ↓ 別紙_原産地証明書情報確認結果通知情報（仕入書/内取情報）			以下の条件を全て満たす場合（* 9） ①特例申告納期限延長である。 ②特例申告受理または特例申告期限内訂正受理された。 ③輸入申告DBに登録されている輸入者について、国内用輸出入者DBに輸入（引取）申告及び特例申告が可能な輸入者で特例申告納期限延長用の担保登録が必要な輸入者である旨が登録されている。
担保提供命令通知書情報	* 2 ↓ 担保提供命令通知書情報	担保提供命令通知書情報		以下の条件を全て満たす場合（* 9） ①特例申告納期限延長（酒税・たばこ税）である。 ②特例申告期限内訂正受理された。 ③「担保提供命令通知書情報」が出力済みである。 ④輸入申告DBに登録されている輸入者について、国内用輸出入者DBに輸入（引取）申告及び特例申告が可能な輸入者で特例申告納期限延長用の担保登録が必要な輸入者である旨が登録されている。
担保提供命令通知書（酒・たばこ）情報	* 2 ↓ 担保提供命令通知書（酒・たばこ）情報	担保提供命令通知書（酒・たばこ）情報		以下の条件を全て満たす場合（* 9） ①特例申告納期限延長（特例申告納期限延長（酒税・たばこ税）を含む）である。 ②特例申告期限内訂正受理された。 ③「担保提供命令通知書情報」が出力済みである。 ④輸入申告DBに登録されている輸入者について、国内用輸出入者DBに輸入（引取）申告及び特例申告が可能な輸入者で特例申告納期限延長用の担保登録が必要な輸入者である旨が登録されている。
担保提供命令変更通知書情報	* 2 ↓ 担保提供命令変更通知書情報	担保提供命令変更通知書情報		以下の条件を全て満たす場合（* 9） ①特例申告納期限延長でない。 ②特例申告期限内訂正受理された。 ③「担保提供命令通知書情報」が出力済みである。
担保提供命令通知書取消通知情報	* 2 ↓ 担保提供命令通知書取消通知情報	担保提供命令通知書取消通知情報		

- (* 1) 「訂正票出力識別」欄に「P」が入力された場合にのみ出力する。
- (* 2) システムに出力する旨が登録されている場合のみ出力する。
- (* 3) 以下の場合に出力する。
- ①添付ファイル管理DBに申告番号に係る情報が存在する
- ②特例申告納期限延長申請（酒・たばこ）以外である
- ③輸入申告情報（レコーダ）を出力する
- ④変更前の審査区分が「簡易審査扱い」である
- (* 4) 輸入者および輸入取引者に出力する
- (* 5) 関税割当簿数量の仮登録者と関税割当証明書内容の登録者が異なる場合は、両方に出力する。
- (* 6) 関税割当簿数量内容の仮登録者と同一である場合は出力しない。
- (* 7) 本業務を契機に、「原産地証明書情報系帳票出力（1COPR業務）」業務（多数件）を自動起動し、当該出力情報を出力する。
- (* 8) 減免戻し税等明細書の登録者（「減免戻し税等明細書登録（GKA）」業務の入力者）と本業務の入力者が異なる場合は、両方に出力する。
- (* 9) 特例委託特例申告、特例委託輸入（引取・特例）申告および特例委託特例申告期限内訂正の場合を除く。